

『電子契約』事業者説明会

運営：弁護士ドットコム（株）

目次

1. 電子契約サービス「クラウドサイン」とは
2. 電子契約の概要とメリット
3. クラウドサインでの契約締結方法
4. よくある質問

弁護士ドットコム

会社名	弁護士ドットコム株式会社（英文表記：bengo4.com,Inc.）
所在地	〒106-0032 東京都港区六本木四丁目1番4号 黒崎ビル6階
設立	2005年7月4日
資本金	439百万円（2022年3月現在）
上場市場	東京証券取引所グロース市場［証券コード：6027］2014年12月11日上場



創業者
代表取締役社長
弁護士

原 健一



取締役
クラウドサイン事業責任者
弁護士

原 大地

弁護士ドットコムとは

日本最大級の法律相談ポータルサイトです。

弁護士への無料相談、地域や分野などから弁護士や法律事務所の検索サービスを始め、法律トラブルの解決をサポートするコンテンツを多数ご用意しています。



紙とハンコの課題を解決する 電子契約サービス



国内電子契約市場を牽引

日本の電子契約市場の立ち上がりを支え、**政府へのIT化戦略のご提言**を始めとし、電子契約の普及とともに、事業を成長させてきました。



政府へのIT化戦略のご提言



クラウド型電子署名サービス協議会の設立

電子契約サービス「クラウドサイン」とは

インターネット上で 契約締結から契約書管理まで可能なサービス



シェアNo.1の電子契約サービス「クラウドサイン」



導入社数 **250万社超**

国内でNo.1の利用実績/認知度があり
貴社のみならずお取引先様も安心安全
にご利用頂けるサービスです

TOYOTA

Nissin
Nissin, Good Food, Good Life

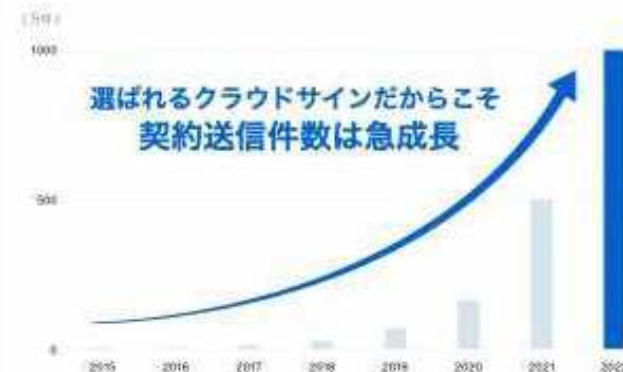
NOMURA

東京海上日動

RECRUIT

mercari

累計送信件数 **1000万件超**



※1：株式会社富士キメラ総研「ソフトウェアビジネス新市場2022年版」（電子契約ツール、2021年度実績）

※2：株式会社マクロミル（委託調査）、電子契約サービスを利用している20～59歳の男女1,035名を対象にインターネット調査を実施（調査期間：2022年12月20日～12月21日）

※3：電子契約総合研究所調べ。調査方法は外部調査機関によるアンケート調査（2022年6月時点）

※4：国内主要電子契約サービス提供5社がHP等で公表する導入自治体数を自社で比較。2023年1月31日時点調べ。

クラウドサイン導入企業（一部抜粋）



クラウドサインは自治体シェアもNo.1※1 100自治体以上に導入

クラウドサイン導入自治体（一部抜粋）

関東地方

- 東京都（2022.4～）
- 埼玉県（2022.4～）
全庁試験導入
- 茨城県（2021.5～）
国内初の都道府県における
電子契約導入例
- 東京都港区（2023.4～）
- 東京都新宿区（2023.4～）
- 東京都目黒区（2023.4～）
- 東京都荒川区（2023.4～）
- 東京都練馬区（2023.4～）
- 茨城県つくば市（2022.4～）
- 茨城県水戸市（2022.12～）
- 千葉県浦安市（2022.4～）
- 埼玉県坂戸市（2022.9～）

北海道・東北地方

- 青森県（2022.11～）
- 秋田県（2022.10～）
- 北海道ニセコ町（2023.1～）
- 山形県米沢市（2023.3～）

中部・北陸地方

- 富山県（2022.10～）
- 長野県（2022.8～）
- 静岡県浜松市（2022.11～）
- 長野県高森町（2022.3～）

近畿地方

- 奈良県生駒市（2022.1～）
- 大阪府枚方市（2022.10～）

中国・四国地方

- 高知県（2022.5～）
- 高知県香南市（2023.1～）
- 鳥取県米子市（2023.2～）
- 島根県海士町（2022.10～）
- 山口県山口市（2023.2～）
- 徳島県北島町（2023.4～）

九州・沖縄地方

- 福岡県苅田町（2023.1～）
- 熊本県多良木町（2023.3～）
- 鹿児島県志布志市（2022.10～）
- 沖縄県竹富町（2022.9～）



※1：全国の自治体が公開している公募、入札、プロポーザル情報を自社で比較。2023年1月31日時点調べ。
※2：国内主要電子契約サービス提供5社がHP等で公表する導入自治体数を自社で比較。2023年1月31日時点調べ。



電子署名法

クラウドサインは電子署名法2条1項と同法3条に準拠する仕様を標準仕様としており、契約の真正性における推定項を得やすいサービスでございます。



電子帳簿保存法

弁護士監修の機能開発で電子帳簿保存法に準拠「認定タイムスタンプ」を採用し、法的に安心してご利用いただけます。現行の法令への対応だけでなく、これからの電子契約自体の普及に向けて、積極的に活動を行っております。

2021年2月5日

総務省・法務省・経済産業省・財務省よりクラウドサインが日本初、
電子署名法第2条第1項に定める「電子署名」に該当すると回答。

利用者の指示に基づきサービス提供事業者自身の署名鍵により暗号化等を行う電子契約サービスに関するQ&A

サービス提供事業者が利用者の指示を受けてサービス提供事業者自身の署名鍵により暗号化等を行う電子契約サービスに関して、電子署名法上の位置付けを明確にするため、Q&Aを作成いたしました。

■ [電子署名法第2条関係Q&A\(令和2年7月17日\)](#) [PDF:221KB]

■ [電子署名法第3条関係Q&A\(令和2年9月4日\)](#) [PDF:162KB]

産業競争力強化法第7条第3項の規定に基づく回答について

産業競争力強化法第7条第3項の規定に基づき、次のとおり回答しましたので、お知らせします。

回答日	事業者名	回答等
令和3年2月5日	弁護士ドットコム株式会社	照会書 【PDF】 回答書 【PDF】

■ [民事局フロントページへ戻る](#)

電子契約の概要とメリット

紙契約が引き起こす課題

製本や郵送の準備に
手間がかかる…

押印のために出社を
しなければならない



業務スピードの低下

契約締結までに
1週間以上必要

過去に締結した
契約書の確認に
時間がかかる

紙契約が引き起こす課題

人件費

印紙代

郵送費

保管費



膨れる間接コスト

契約締結のスピードアップ&業務効率化

従来の紙と印鑑での契約締結



クラウドサインでの契約締結



サイトへの文書のアップロード・メール送信のみで契約が完了
スピード締結を実現します

コストの削減



いつでもどこでも契約締結が可能に



✓ 在宅勤務で契約

✓ 出張中・移動中にも契約

クラウドサインでの契約締結方法

自治体様がクラウドサインで契約書を送信すると
皆さまには**クラウドサインからメール**で確認依頼が届きます



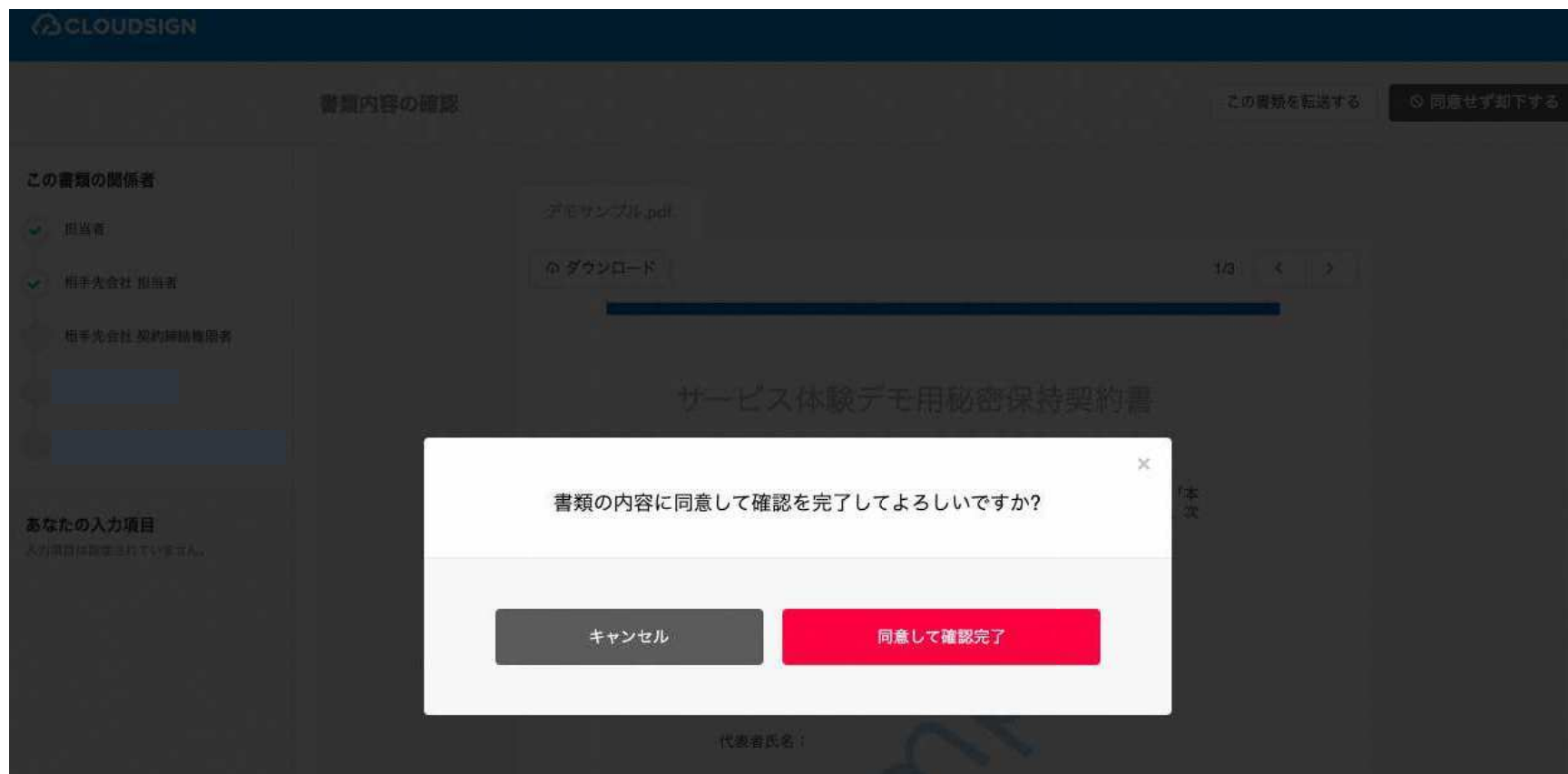
操作方法（受信側）② 内容確認・同意

ブラウザ上で契約書の内容を確認します。
この時、左側には書類の確認フローが表示されています。



操作方法（受信側）② 内容確認・同意

内容を確認し、問題なければ「同意して確認完了」という赤いボタンを押します。



締結完了後はPDFの契約書が添付されたメールを受信

電子署名が付与済みのPDFファイルの契約書が添付されたメールが届く

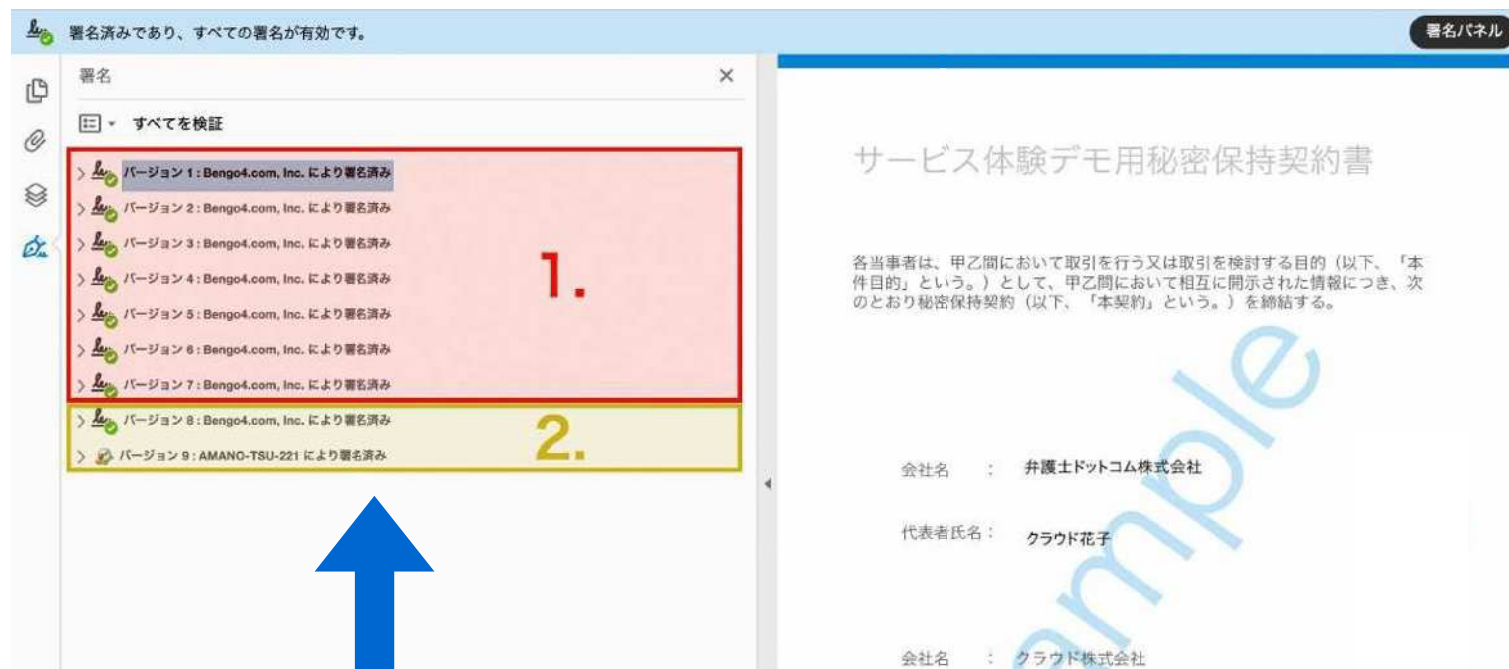


契約書ファイルが6MBの場合は、メールに添付されないため、
メール内のURLからアクセスして契約書をダウンロードしてください。
メール内のURLは10日間のみ有効です。



契約書のPDFには電子署名が施されています

Adobe Acrobat ReaderでPDFファイルを開き、署名パネルで電子署名・タイムスタンプが確認できます



- 1.電子署名（赤の枠線部分）
- 2.タイムスタンプ（黄色の枠線部分）

詳細な確認方法はこちら >> <https://help.cloudsign.jp/ja/articles/2684919-電子署名とタイムスタンプを確認する>

クラウドサインを導入済の場合、締結完了後はクラウド上に自動保管



締結済みの契約書はクラウドサイン上にも自動保管
書類の検索や社内共有がいつでも・どこでも行うことができます。
またこちらから合意締結証明書のダウンロードができます。

書類 / 管理書類

書類インポート

書類情報の一括操作(CSV)

CSVダウンロード

CSVアップロード

絞り込み条件

進行中

締結済み

却下

インポート書類

1 - 50 / 456

ステータス

件名

契約開始日～契約終了日

最終更新

0 / 3

From 高橋 佐和 To 田口部長, 田中 太郎, 山田 次郎

未設定

田口部長
未開封

0 / 3

From 高橋 佐和 To ○○部長, 田中 太郎, 山田 次郎

未設定

○○部長
未開封

0 / 1

From 高橋 佐和 To 田中 太郎

未設定

田中 太郎
開封: 13:29

✓

From 高橋 佐和 To 田中太郎

未設定

2020/03/16 (月)

↓

From 高橋 佐和 To 田中太郎

未設定

2020/03/16 (月)

↓

From 高橋 佐和 To 田中太郎

未設定

2020/03/16 (月)

↓

From 高橋 佐和 To 田中太郎

未設定

2020/03/16 (月)

1 / 1

From 高橋 佐和 To 田中太郎

未設定

2020/03/16 (月)

締結後の契約書をインターネット上に保存できる クラウドサイン フリープラン（無料版）



クラウドサインについて

機能とセキュリティ

料金

導入事例

お役立ち情報

ログイン

新規登録

資料ダウンロード(無料)

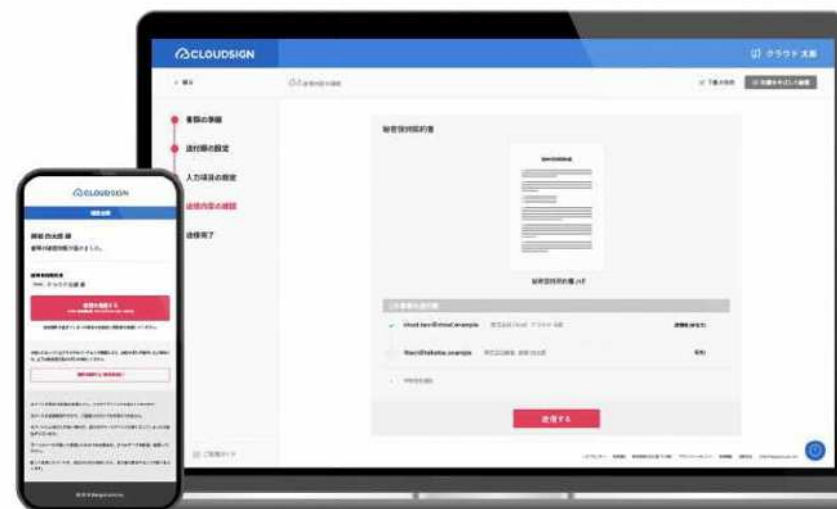
サービス導入率No.1 電子契約はクラウドサイン



まずは資料ダウンロード(無料)



プランや料金について相談する



フリープランはクラウドサインTOPページからご登録可能です

よくある質問



事業者側もクラウドサインとの契約が必要ですか？

不要です

受取手として締結した場合は、
料金もかかりません。





インストールなどの
事前準備が必要ですか？

不要です

インターネットを利用して締結をします。

推奨環境：Chrome、Safari、Firefox、Microsoft Edge

※Internet Explorerは非推奨です





締結後の書類は
どう保管すればいいですか？

PDFファイルが原本となります。
PDFファイルを可読性・検索性を担保できる場所で
保管してください

■ 電子帳簿保存法に対応した保存方法の詳細はこちら

<https://help.cloudsign.jp/ja/articles/5675348-クラウドサイン受信時の書類の保存に関して-電子帳簿保存法改正への対応>





PDFの契約書の編集は可能ですか？

ファイル名の変更は可能ですが、
マーカーを含め内容を編集すると
電子署名は無効となります。





電子契約締結用の
社内運用フローを考える必要が
ありますか？

契約の方式が変わるだけ。
フローが大きく変わることはありません。



困ったときはこちらまで

ヘルプセンター [\(https://help.cloudsign.jp/a/\)](https://help.cloudsign.jp/a/)

フリーのKWでQ&Aを検索できます



チャットサポート

対応時間：平日10:00~18:00



機能・操作などに関する質問は、自治体に問い合わせるのではなく
クラウドサインのヘルプセンター・チャットサポートをご覧ください